

施策番号	1233		
施策名	保健医療サービスを支える体制の整備		
概要	保健所や京都市立病院をはじめとする保健医療施設などハード機能強化を図るとともに、市民の健康を取り巻く状況の変化に的確に対応できる看護師の育成などソフト基盤の整備を行う。		
担当局	保健福祉局	共管局	なし
上位政策	123 心身ともに健やかにくらす		

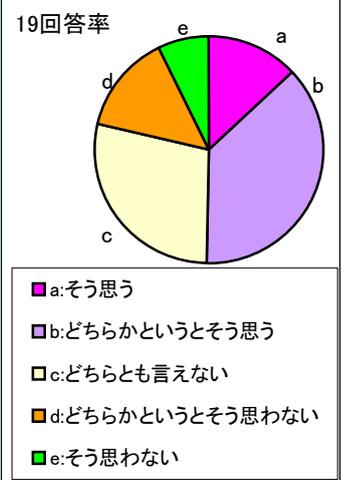
施策の評価

1 客観指標評価

	17年度	18年度	19年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 救急患者受入人数（人）	b	b	66,446	66,814	69,846	95.7%	b
2 診療所の受診者数及び利用者数（人）	c	a	30,873	35,080	28,896	121.4%	a
3 看護師等養成所の卒業生の市内就職率（%）	c	b	51.0	52.0	51.0	102.0%	a
4 京都中央看護専門学校の卒業生の市内就職率（%）	b	a	81.0	65.0	81.0	80.2%	e
5 病院群輪番制参加病院数（件）	c	c	68	66	68	97.1%	c
6 看護短期大学の卒業生の市内就職率（%）	b	a	39.2	41.7	39.2	106.0%	a
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	b	a	客観指標総合評価				b

2 市民生活実感評価

設問	利用しやすく頼れる医療や検査などの機関がある。					
回答	17		18		19	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	88	15.4%	72	13.7%	62	13.0%
b: どちらかというと思う	218	38.2%	190	36.3%	177	37.2%
c: どちらとも言えない	152	26.6%	159	30.3%	135	28.4%
d: どちらかというと思わない	70	12.3%	72	13.7%	67	14.1%
e: そう思わない	43	7.5%	31	5.9%	35	7.4%
有効回答数	571		524		476	
市民生活実感評価	b		b		b	



* この評価は、毎年5月頃実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	17	18	19
客観指標総合評価	b	a	b
市民生活実感評価	b	b	b
総合評価	B	B	B
重み付け		(理由)	
<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	<input type="checkbox"/> 市民の実感	この施策の目的はハード・ソフト両面の基盤整備であり、施策の進ちよくを客観的に把握する必要があるため、客観指標総合評価を重視する。	

4 原因分析・今後の方向性

総合評価は昨年に引き続きB評価となった。客観指標では、京都中央看護専門学校の卒業生の市内就職率が目標に達しなかったことなどにより、b評価にとどまった。

これまでの人材確保に向けた施策は一定の成果を挙げつつあるが、医療の高度化や疾病構造の変化に対応できる人材の確保に向け、一層の工夫が必要である。

また、保健医療施設について事業の検討を進め、市立病院の機能向上や急病診療所における診療体制の一層の充実を図ることにより、市民の信頼に添えていく必要がある。

(参考) この施策実現のための主な事務事業

	事業名	18年度予算 (千円)*	19年度予算 (千円)*	18年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	歯科サービスセンター等補助	39,897	34,197	縮小等による見直し	保健福祉局生活福祉部保険年金課
2	国民健康保険組合補助	36,197	18,197	縮小等による見直し	保健福祉局生活福祉部保険年金課
3	国民健康保険事業特別会計繰出金（財政支援）	6,818,197	6,852,197	現状のまま継続等	保健福祉局生活福祉部保険年金課
4	賦課・徴収事務（国保会計）	2,091,644	2,159,719	現状のまま継続等	保健福祉局生活福祉部保険年金課
5	医療費適正化対策（国保会計）	244,370	241,146	現状のまま継続等	保健福祉局生活福祉部保険年金課
6	精神結核付加金（国保会計）	139,197	0	縮小等による見直し	保健福祉局生活福祉部保険年金課
7	保健事業（国保会計）	411,633	585,703	充実	保健福祉局生活福祉部保険年金課
8	重度障害老人健康管理費助成	1,728,477	1,729,054	現状のまま継続等	保健福祉局生活福祉部保険年金課
9	老人保健医療費給付事業事務費	408,443	356,918	現状のまま継続等	保健福祉局生活福祉部保険年金課
10	急病診療所等運営	146,286	84,761	効率化等による見直し	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
11	診療所等運営	13,103	5,363	縮小等による見直し	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
12	看護師等養成所運営補助	50,920	50,228	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課

(従)	13	京都中央看護専門学校運営補助	48,484	46,106	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
	14	病院群輪番制病院運営補助金	117,037	117,421	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
	15	京都第一赤十字病院利子補給金	19,690	19,116	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
	16	看護の日記念事業	1,552	1,552	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
	17	保健所資格職等調査研究推進事業	93,665	93,045	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室健康増進課
	18	看護関係（保健師活動）	131,460	109,446	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室健康増進課
	19	看護関係（保健師活動） （地域支援事業）	128,312	22,574	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室健康増進課
	20	衛生公害研究所運営	948,888	951,381	現状のまま継続等	保健福祉局衛生公害研究所管理課
	21	看護短期大学運営	295,878	294,685	現状のまま継続等	保健福祉局看護短期大学
	22	京都第一赤十字病院「総合周産期母子医療センター」運営補助	11,172	18,067	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
	合計		13,924,502	13,790,875		
	うち、主たる事業の合計 （従たる事業の合計）		13,913,330 (11,172)	13,772,808 (18,067)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1233	保健医療サービスを支える体制の整備									
指標名	救急患者受入人数（人）										
担当課	地域医療課	連絡先	222-3422								
1 指標の説明											
本市消防局が医療機関に搬送した救急患者数											
2 指標の意味			3 算出方法・出典等								
二次・三次救急医療の充実を示す指標			出典：消防局安全救急部救急課調査								
4 数値											
	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度					
	17年度	18年度		数値	根拠						
数値	66,446	66,814	368人増	69,846	過去5年間の平均値×15%増	95.7%					
	全国順位	中長期目標			根拠	備考					
		数値	目標年次	達成度							
数値	-	-	-	-	-	平成13年度55,883 平成14年度57,498 平成15年度60,756 平成16年度63,098 平成17年度66,446					
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果							
最新の数値が、過去5年間の平均値(60,736)の a：115%以上 b：105%以上115%未満 c：95%以上105%未満 d：85%以上95%未満 e：85%未満		救急医療を必要とする患者数は、変化するものであり、一定安定的な実績と比較する必要があるため。 過去5年間の平均値：60,736		<table border="1"> <tr> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> </table>		17	18	19	b	b	b
17	18	19									
b	b	b									

指標名	診療所の受診者数及び利用者数（人）										
担当課	地域医療課	連絡先	222-3422								
1 指標の説明											
京都市休日急病診療所の受診者数											
2 指標の意味			3 算出方法・出典等								
休日等の初期救急医療体制の充実を目的とした同診療所の受診実績を示す指標			出典：財団法人京都市休日急病診療所調査								
4 数値											
	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度					
	17年度	18年度		数値	根拠						
数値	30,873	35,080	4,207人増	28,896	過去5年間の平均値×15%増	121.4%					
	全国順位	中長期目標			根拠	備考					
		数値	目標年次	達成度							
数値	-	-	-	-	-	平成13年度23,303 平成14年度25,567 平成15年度22,390 平成16年度23,504 平成17年度30,873					
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果							
最新の数値が、過去5年間の平均値(25,127)の a：115%以上 b：105%以上115%未満 c：95%以上105%未満 d：85%以上95%未満 e：85%未満		休日等に初期救急医療を必要とする患者数は、疾病の流行などの要因により変化するものであり、一定安定的な実績と比較する必要があるため。		<table border="1"> <tr> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>a</td> <td>a</td> </tr> </table>		17	18	19	c	a	a
17	18	19									
c	a	a									

施策名	1233	保健医療サービスを支える体制の整備
-----	------	-------------------

指標名	看護師等養成所の卒業生の市内就職率（％）
-----	----------------------

担当課	地域医療課	連絡先	2 2 2 - 3 4 2 2
-----	-------	-----	-----------------

1 指標の説明
市内の看護師等養成所の卒業生に占める市内就職者の割合

2 指標の意味
市民の保健医療サービスを支える体制がどのくらい整備されているかを示す指標

3 算出方法・出典等
市内就職者数 ÷ 卒業生数 × 100
出典：事業担当課調査

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	51.0	52.0	1ポイント増	51.0	過去5年間の最高値（平成17年度）	102.0%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	-	-	-	-	平成13年度46 平成14年度50 平成15年度51 平成16年度51 平成17年度51

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間の間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明
一定安定的な数字と比較する必要があるため、過去5年間の最高値(51)をaとし、平均値(50)を中間として基準を設定した。

7 評価結果

17	18	19
c	b	a

指標名	京都中央看護専門学校の卒業生の市内就職率（％）
-----	-------------------------

担当課	地域医療課	連絡先	2 2 2 - 3 4 2 2
-----	-------	-----	-----------------

1 指標の説明
京都中央看護専門学校の卒業生に占める市内就職者の割合

2 指標の意味
市民の保健医療サービスを支える体制がどのくらい整備されているかを示す指標

3 算出方法・出典等
市内就職者数 ÷ 卒業生数 × 100
出典：京都中央看護師養成事業団理事会資料

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	81.0	65.0	16ポイント減	81.0	過去5年間の最高値	80.2%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	-	-	-	-	平成13年度72 平成14年度69 平成15年度63 平成16年度70 平成17年度81

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間の間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明
一定安定的な数字と比較する必要があるため、過去5年間の最高値(81)をaとし、平均値(71)を中間として基準を設定した。

7 評価結果

17	18	19
b	a	e

施策名	1233	保健医療サービスを支える体制の整備
-----	------	-------------------

指標名	病院群輪番制参加病院数（件）
-----	----------------

担当課	地域医療課	連絡先	2 2 2 - 3 4 2 2
-----	-------	-----	-----------------

1 指標の説明
病院群輪番制に参加している病院数

2 指標の意味
二次救急医療の充実を示す指標

3 算出方法・出典等
出典：事業担当課調査

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	68	66	2件減	68	短期的な目標として、前年度数値を上回ることを目標とする。	97.1%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	-	-	-	-	-

5 評価基準
前年度数値と比較して
a：5以上の上昇
b：3以上5未満の上昇
c：3未満の変動
d：3以上5未満の低下
e：5以上の低下

6 基準説明
病院数に大幅な増減は考えにくいいため、前年度並みの数値を維持していればcとし、変動の幅に応じて基準を設定した。

7 評価結果

17	18	19
C	C	C

指標名	看護短期大学の卒業生の市内就職率（%）
-----	---------------------

担当課	地域医療課	連絡先	2 2 2 - 3 4 2 2
-----	-------	-----	-----------------

1 指標の説明
看護短期大学卒業生に占める市内就職者の割合

2 指標の意味
市民の保健医療サービスを支える体制がどのくらい整備されているかを示す指標

3 算出方法・出典等
市内就職者数÷卒業生数×100
出典：看護短大提出資料

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	39.2	41.7	2.5ポイント増	39.2	過去5年間の最高値（平成17年度）	106.0%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値	-	-	-	-	-	平成14年度23.1 平成15年度25.6 平成16年度26.5 平成17年度39.2 平成18年度41.7

5 評価基準
最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明
一定安定的な数字と比較する必要があるため、過去5年間の最高値(39.2)をaとし、平均値(27.0)を中間として基準を設定した。

7 評価結果

17	18	19
b	a	a